

法人（事業所）理念		1. 私たちは小さな要望にも耳を傾け、心を込めて支援します。2. 私たちはどんな時も明るい笑顔と挨拶を欠かしません。3. 私たちは安心・安全な環境づくりに努めます。4. 私たちは仲間を尊重し、チームワークで職務に臨みます。5. 私たちは法令を遵守し、健全で適切な施設運営を行います。			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族様と一緒に日々連携を取り合い、個々の成長と共に必要な支援を見出し、療育に育む。 ・利用者様の多くの意見を取り入れる様に安全に支援していく。 			
営業時間		学校課業日 10 時 00 分から 14 時 00 分まで	学校休業日 10 時 00 分から 14 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	健康：食育活動を通じて、食べる事を楽しんでもらい、偏食や好き嫌いを少しでも減らしていく。 生活：身体を動かし睡眠の質を高める。些細な変化にも気づき、見逃さず体調チェックをしていく。			
	運動・感覚	運動：音を通じて歌や身体を動かす。公園の遊具を利用して体の動きを理解し、健康維持を目指す。 感覚：製作を通じて物の硬さや重さ、形などを理解して感覚を楽しみながら、今後の日常生活に繋げてもらう。			
	認知・行動	認知：調理レクを通じて物の認識や正しい使用方法を理解する。交通ルールを理解して安全と危険の認識をしていく。 行動：場面（始まりの会・帰りの会）に応じてスケジュールを視覚化し言葉以外でも理解していく。例：椅子を持ってくる行動や必要な物			
	言語コミュニケーション	言語コミュニケーション：行動する前に気持ちや意思を伝えられる様にしていく。一緒に取り組めるように「いれて」「いいよ」等 集団活動が苦手でも、先ずは参加をして意思表示を伝える。活動を通じて達成感を味わう。			
	人間関係社会性	人間関係：読み聞かせを通じてお話を聞く姿勢を身につけたり、順番を守る遊びや集団活動を理解していく。 社会性：ルールやマナーを守り、地域で生きていくことを経験して社会性を学ぶ。			
家族支援		保護者会の開催（先輩ママからの就学や困りごと等のアドバイスや経験談）。 毎月の広報やブログで活動の共有。	移行支援	児童の発達段階を把握し、就学先や就労先が適切であるか、保護者や学校等と連携を図りながら支援をしている。本人にとって無理のない環境の提案をしていく。	
地域支援・地域連携		大家さんに日頃の感謝を込めてハロウィンおやつを児童に渡してもらったり、撮影をする。季節のイベントに近隣の方に協力をしてもらい、事業所の理解を深めていく。商店街（買い物レク、外食レク）	職員の質の向上	外部研修、社内研修、事故報告書、ヒヤリハットの作成を徹底し、再発防止に努めている。毎月のプチ学習会やロールプレイを行ないリスク管理をする。	
主な行事等		季節感を感じられる行事を楽しむ。（ハロウィン クリスマス 夏の水遊び 等） 外出を利用した外食レク。 公共施設（児童館・水族館等）の利用をし、様々な事を楽しみながら学ぶ。			